

北上川五大ダムの歴史と役割、 地域振興への取組について

～ 田瀬ダム、湯田ダム、四十四田ダム、御所ダム、胆沢ダム(石淵ダム) ～

令和 7年11月 7日(金)

岩手大学 南正昭 教授

五大ダムと北上川

五大ダムと北上川

【御所ダム:盛岡市・雫石町】
S56完成(約44年経過)



【湯田ダム:西和賀町】
S39完成(約61年経過)



【胆沢ダム:奥州市】
H25完成(約12年経過)



【四十四田ダム:盛岡市・滝沢市】
S43完成(約57年経過)



【田瀬ダム:花巻市・遠野市】
S29完成(約71年経過)



【石淵ダム:奥州市】
S28完成
※胆沢ダムへ引継



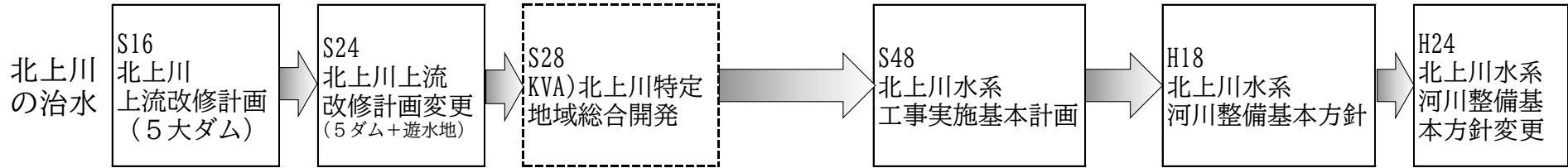
北上川5大ダム計画を知る

(治水の変遷)

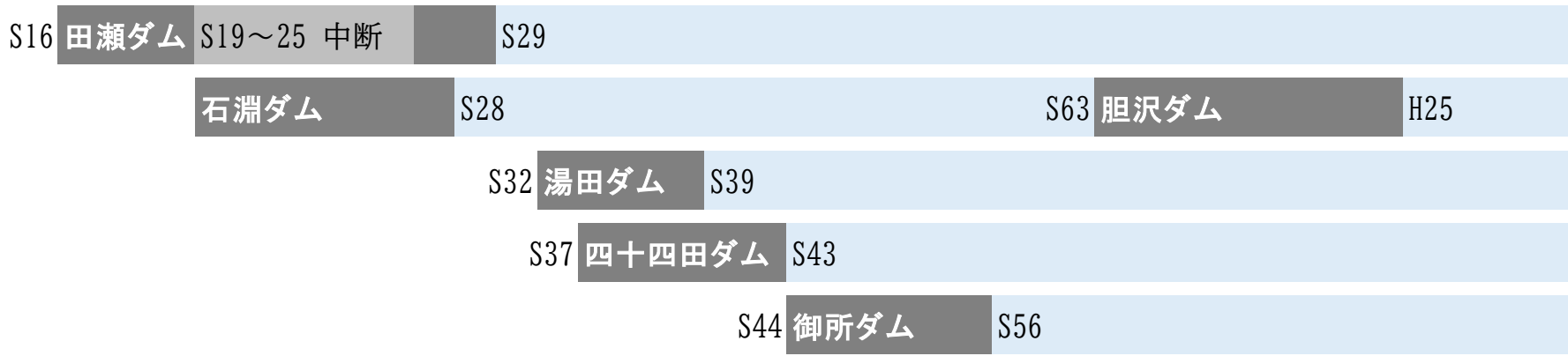
治水	治水と利水	治水と利水、環境
----	-------	----------

- ・ T15河水統制思想
・ S10 (内務省) 河川統制事業
- ・ 水系一貫・確率論の導入
- ・ 河川環境の整備と保全

M29 河川法	S25 国土総合開発計画	S32 多目的ダム法	S39 新河川法	S48 水源地域対策 特別措置法	H9 河川法改定
------------	-----------------	---------------	-------------	------------------------	-------------



★S22.23カスリン・アイオン台風



戦後 国土開発・東北開発

1945年（昭和20年）	国土計画基本方針	政府
1946年（昭和21年）	復興国土計画要綱	政府
1948年（昭和23年）	経済復興計画試案	経済安定本部
	地方計画策定基本要綱	建設省
	（各都道府県に提示）	

1950年（昭和25年） 国土総合開発法

1950年（昭和25年） 岩手県総合開発審議会設置

北上川水系五大ダム計画概要，北上川流域総合開発計画，農業水利事業計画概要，
電源開発計画概要，港湾修築工事概要，漁港整備計画概要など

（→1979年（昭和54年）岩手県総合計画審議会）

1957年（昭和32年） 東北開発三法 東北開発促進法

1961年（昭和36年） 経企庁 全国総合開発計画草案

1962年（昭和37年） 第一次全国総合開発計画策定

＜参考文献＞ 岩本由輝 東北開発120年，刀水書房，1994.

時代背景 宮沢賢治

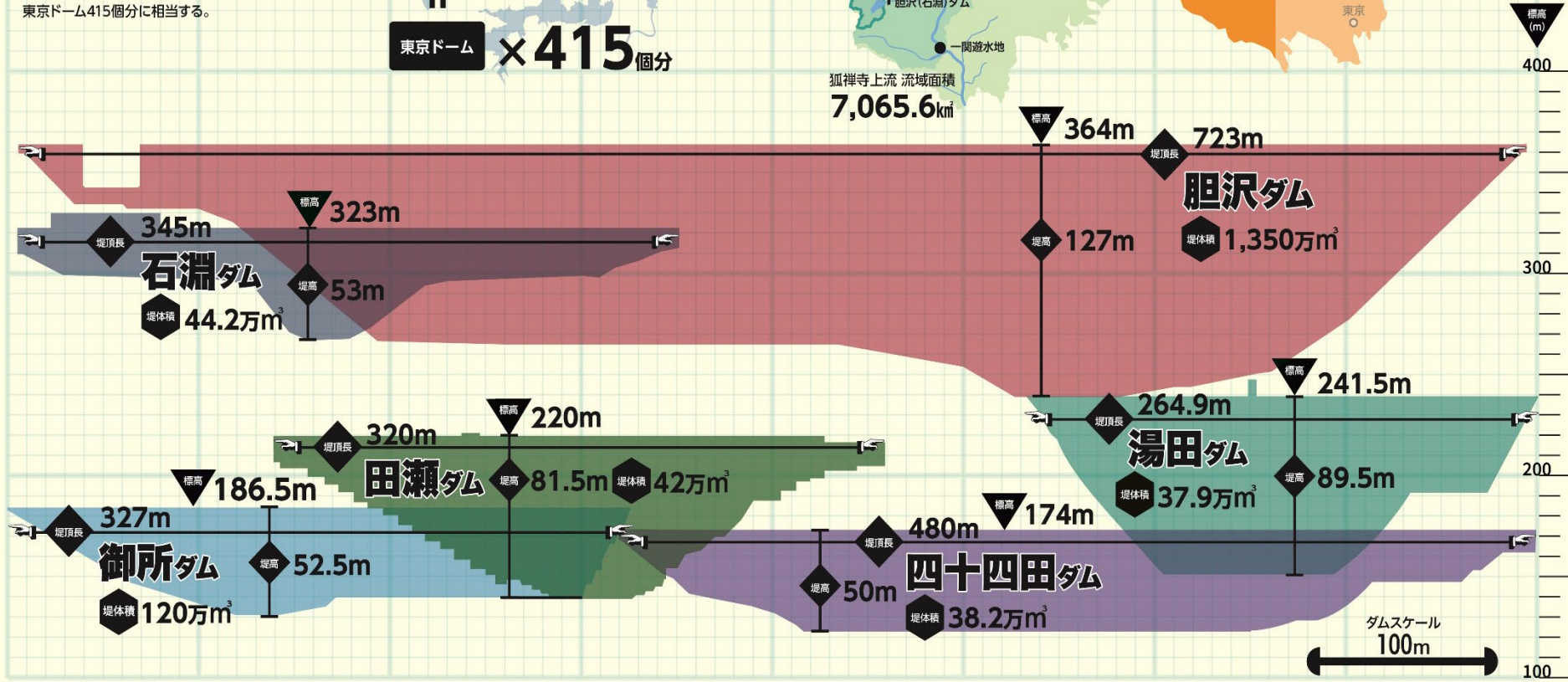
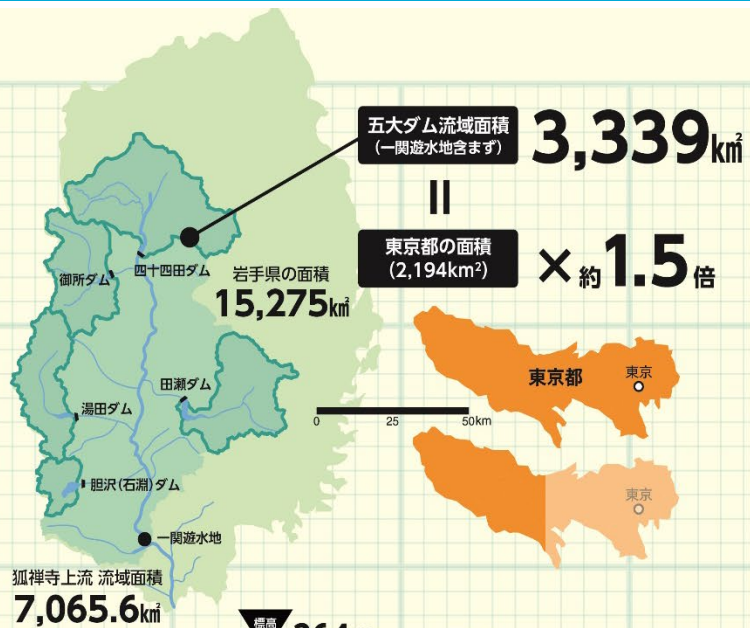
[illegible]

五大ダムスケールイメージ

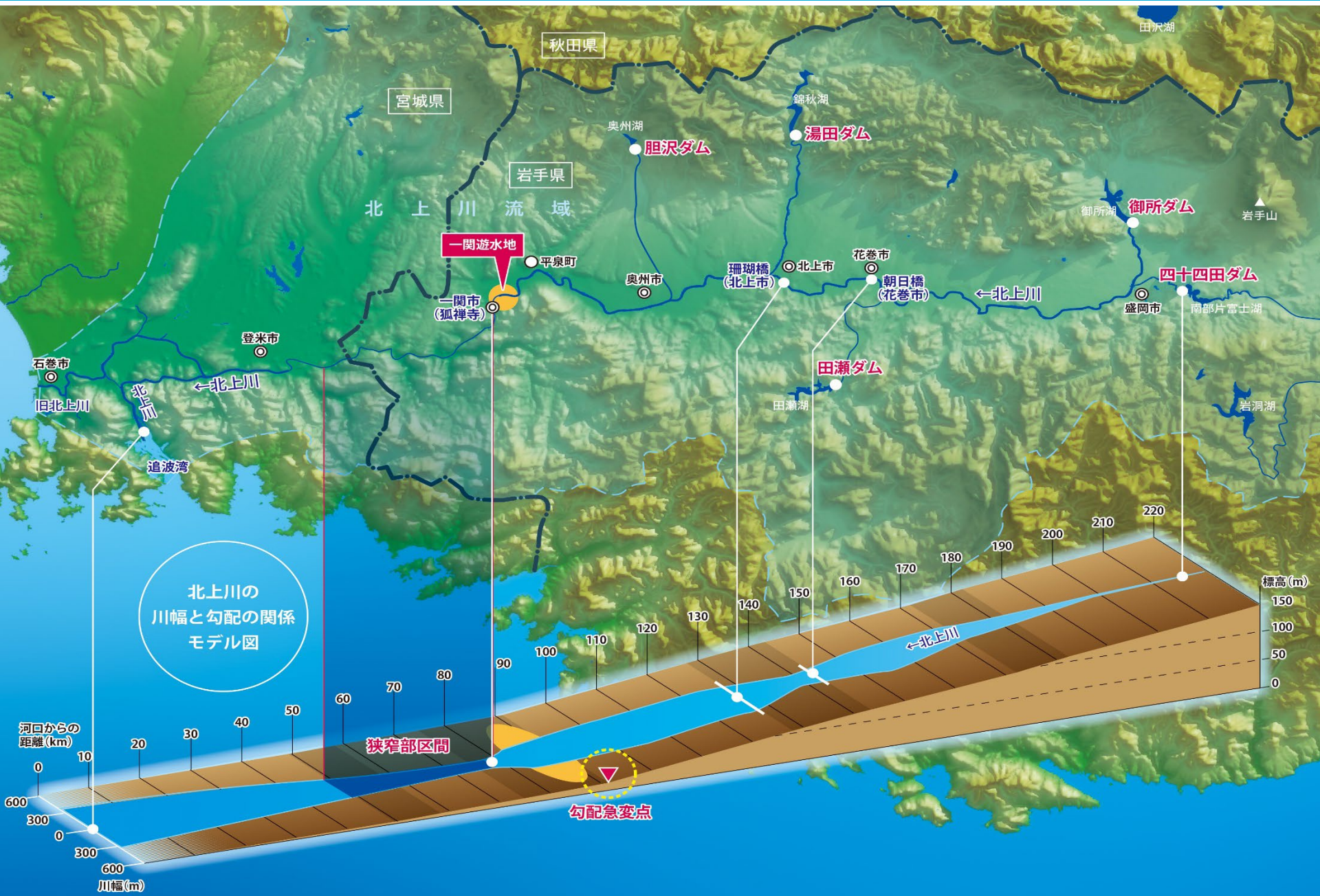
五大ダムのスケールイメージ

五大ダムを合わせた流域面積3,339km²（一閑遊水地含まず）。
これは、東京都の面積の1.5倍の広さに匹敵する。
また、五大ダムの総貯水容量5億1,576万mlは、
東京ドーム415個分に相当する。

五大ダム
総貯水容量 **5億1,576万m³**
東京ドーム **×415**個分

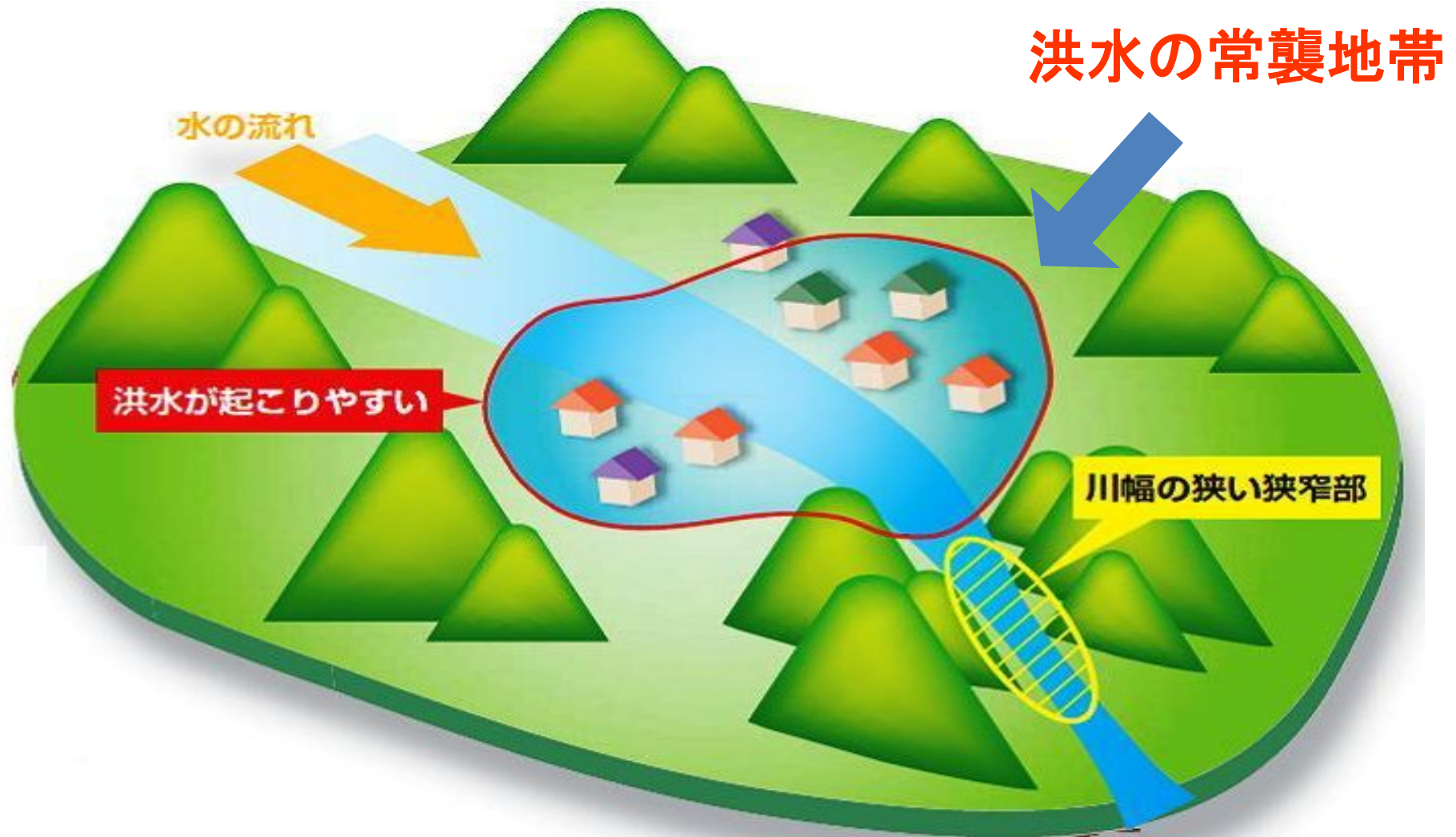


北上川の特徴(狭窄部と緩やかな流れ)



北上川の特徴（狭窄部と緩やかな流れ）

川幅のせまい部分があるため、
この区間で流しきれない水が一関地区・平泉地区にあふれ出す。



北上川の源泉「ゆはずの泉」

「ゆはず(弓弭)の泉」岩手県岩手郡岩手町



岩手町と石巻市を結ぶ記念碑

母なる川北上川は岩手町御堂観音、弓頭
の泉を源とし、蜿蜒（二四七）キロメー
トルを流れ石巻の河口で太平洋に注ぐ。
川の流れの悠久を思い、自然の恵みに感謝し
北上川源泉のこの地に本碑を建立す。



河口の記念碑

石巻南浜津波復興祈念公園

川村孫兵衛



北上川の水害の歴史

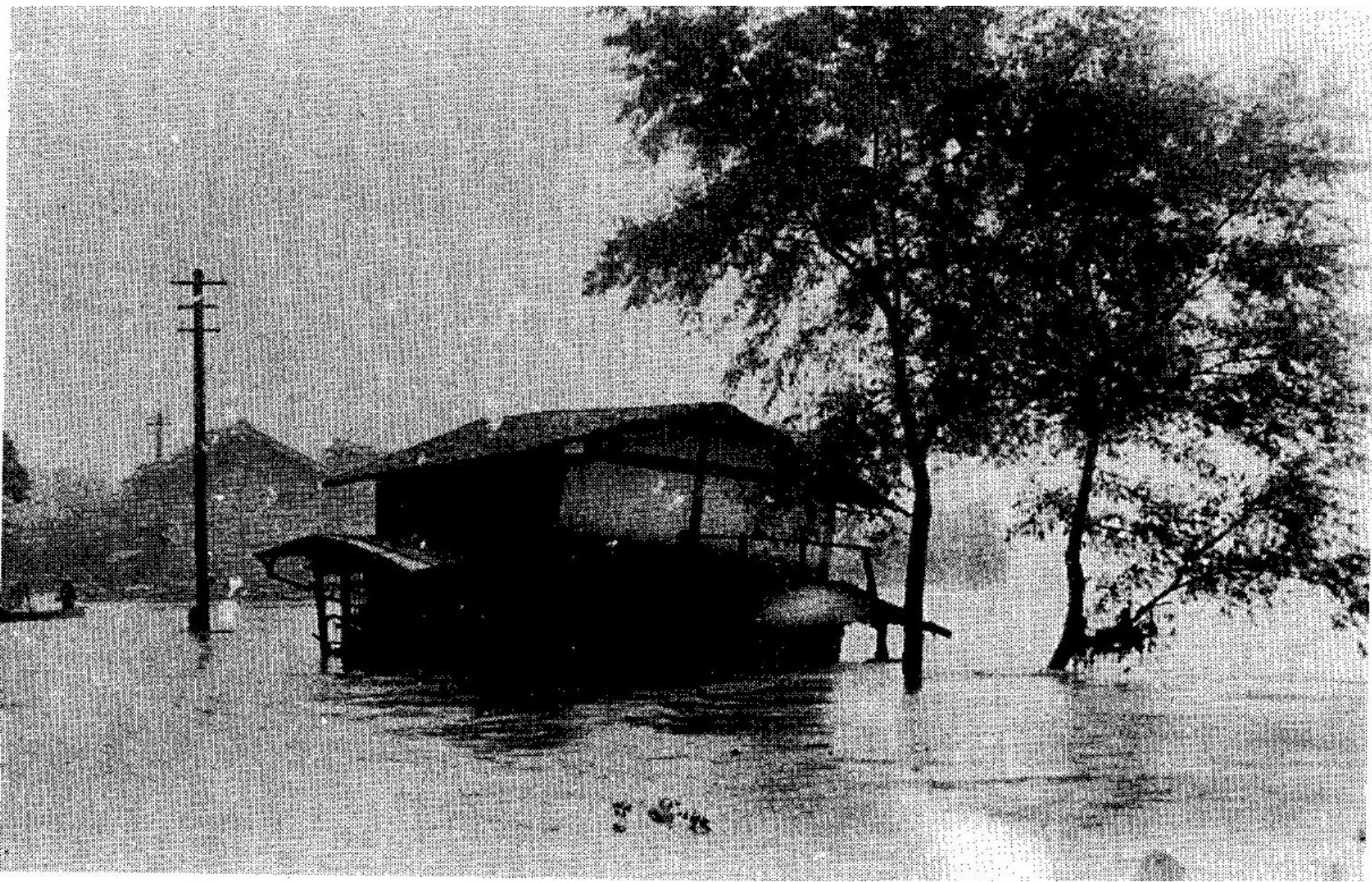
北上川沿川の歴史は洪水との戦い

- 江戸時代(1603年)以降、現在まで約330回
- 特に明治以降、昭和35年(1960)まで約120回
- 戦後では昭和22年9月(1947)カスリン台風、
昭和23年9月(1948)アイオン台風で大被害
- 平成14年7月 台風6号 戦後3番目の水位
- 平成19年9月 前線 戦後最大の降雨
- 平成25年8月 豪雨 御所ダム最大流入量

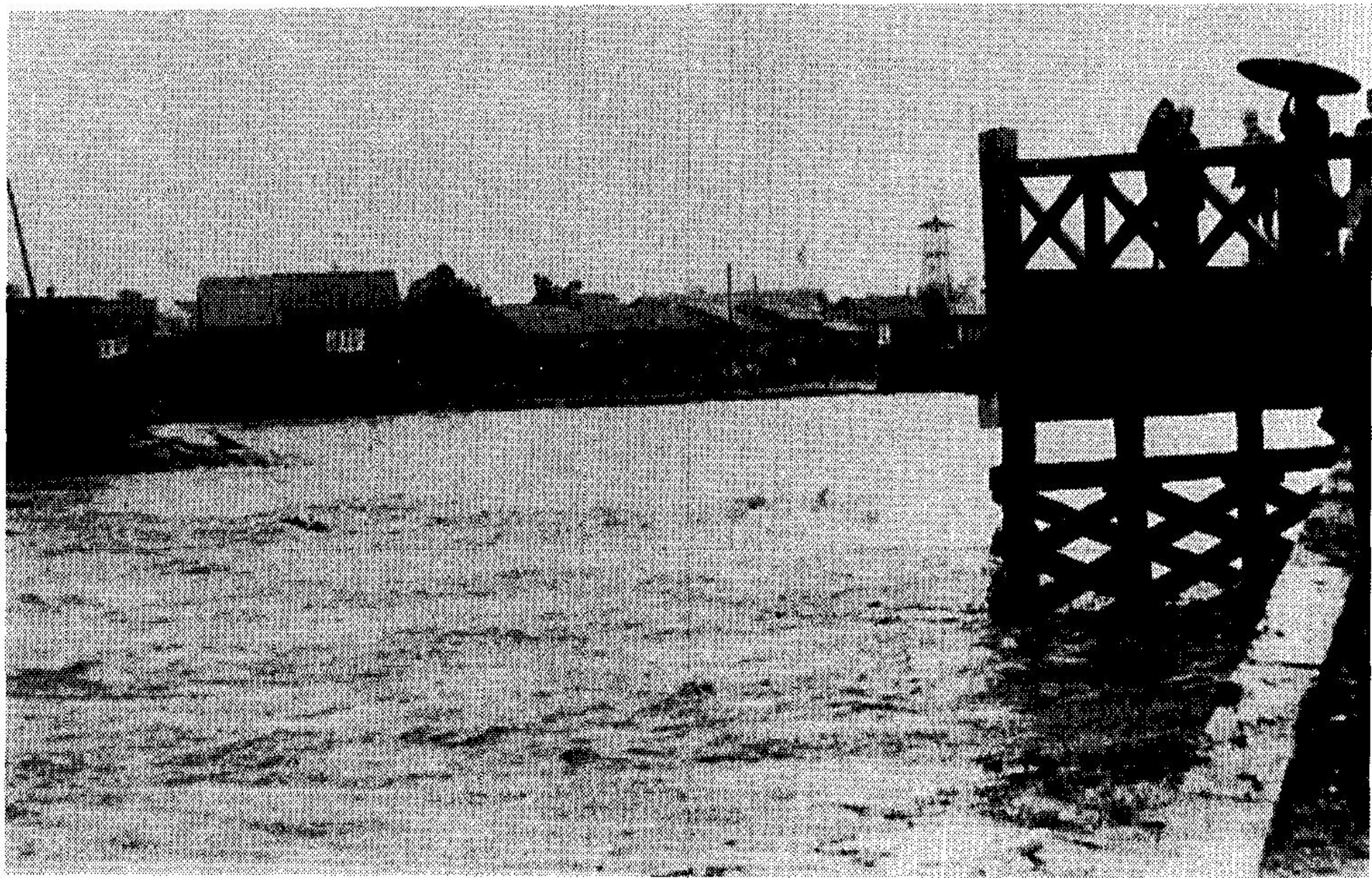


北上川の洪水(明治43年9月洪水)①

盛岡市 開運橋付近



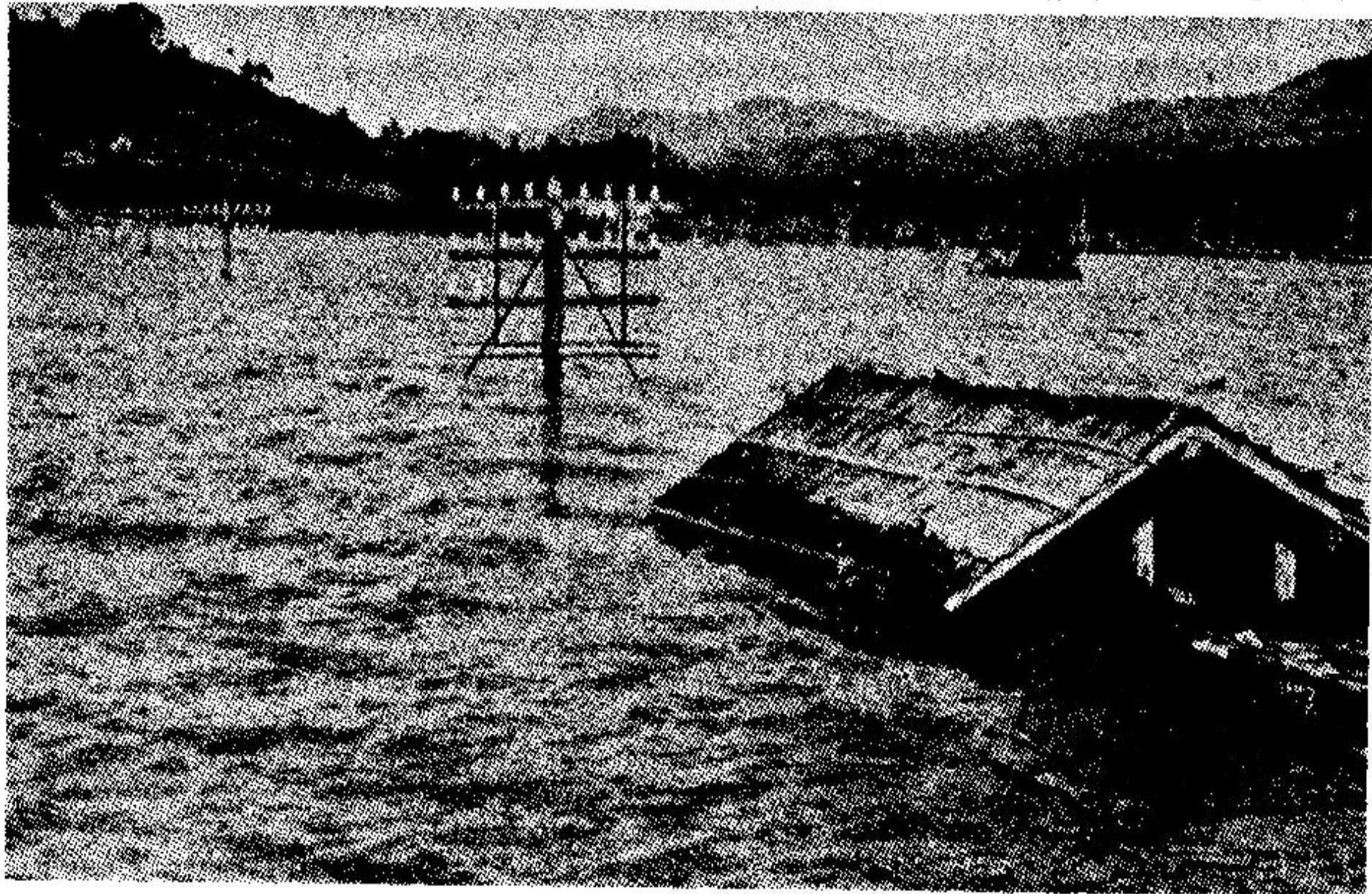
盛岡市 明治橋流失



一関市 五十人町付近



衣川村(支川氾濫状況)



北上川の洪水(平成14年7月台風6号)

一関市川崎町門崎地区



一関市東山町松川地区

北上川の洪水(平成25年8月豪雨)

盛岡市

御所ダム



盛岡市

雫石川・北上川・
中津川 三川合流点

北上川五大ダム計画

五大ダム計画のはじまり 【河水統制】

■大正15年(1926)

「河水統制」という画期的な思想

(物部長穂(もののべながほ)博士)

・「河川改修によって河道を拡げて、そこを洪水が流れるのは1年のうちで極めて短時間であり、もし、その洪水を上流で貯留できれば、それを渇水時に発電や灌漑に利用できる」とし、「洪水の資源化」という画期的な考え方が示された。



物部長穂博士

⇒・貯留により、下流への流下量が減り、堤防の工事量も節約

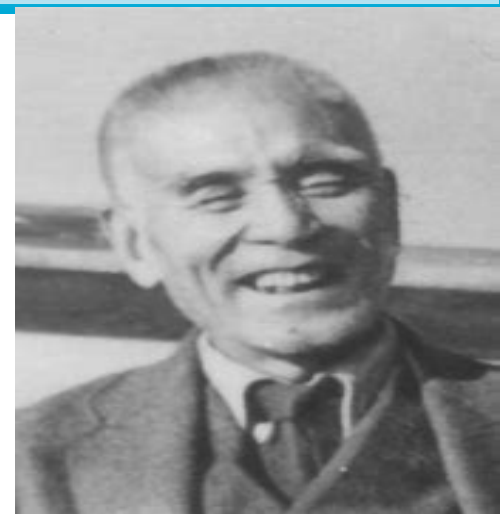
■昭和16年(1941)

大河川にして我が国初の水系一貫による治水計画(北上川上流改修計画)が策定(富永正義(とみながまさよし)博士)

・「河水統制」思想を取り入れた、我が国初の水系一貫による治水計画である「北上川上流改修計画」が誕生。

・岩手県内の北上川上流本支川に「田瀬ダム」「石淵ダム」「湯田ダム」「四十四田ダム」「御所ダム」の5つのダムを建設し、下流への流下量を低減することで、一関市下流の狭窄部問題を克服するという、水系一貫の画期的な治水計画が策定。

・田瀬ダム建設着手(昭和16年)※戦争激化により昭和19年中止



國分謙吉岩手県知事

國分謙吉(こくぶんけんきち)岩手県知事 在任期間:2期(昭和22年～昭和30年)

○選挙で選ばれた全国初の知事

○“農は国の基本”を信条とし、農業立県の基盤を築くとともに、岩手県の再開発や北上川水系の治水に尽力

○経済的に遅れていた岩手を全国並みに引き上げるため、「国土総合開発法」の制定に向けた運動を牽引

○同法制定後には、県を挙げて「特定地域地方総合計画」の策定に取り組み、北上川特定地域が第1号の閣議決定

國分謙吉(1878～1958年)

昭和22年 1947年4月 初の民選知事

1947年9月14日～16日 カスリン台風

1948年9月16日～17日 アイオン台風

⇒ 大迫ぶどう, ワイン



北上川ダム上流五大ダム(1／4)

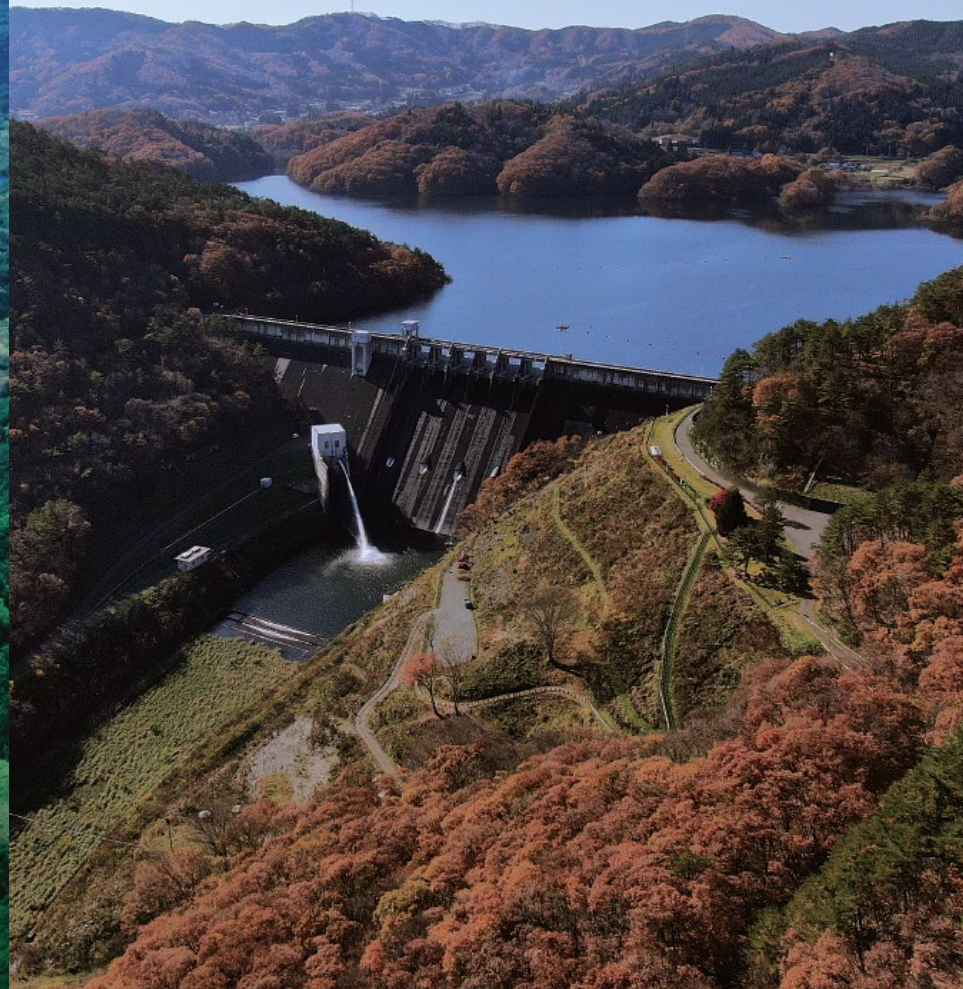
【石淵ダム】※その役割を胆沢ダムへ引継ぎ
着手:昭和21年 竣工:昭和28年

目的:FAP(洪水、かんがい、発電)
型式:R((表面遮水型)ロックフィルダム)



【田瀬ダム】
着手:昭和16年 竣工:昭和29年

目的:FAP(洪水、かんがい、発電)
型式:G(重力式コンクリートダム)



北上川ダム上流五大ダム(2/4)

【湯田ダム】

着手:昭和32年 竣工:昭和39年



目的: FAP (洪水、かんがい、発電)
型式: GA (重力式アーチコンクリートダム)

【四十四田ダム】

着手:昭和37年 竣工:昭和43年



目的: FA (洪水、発電)
型式: GF (重力式コンクリート・アースフィル
複合ダム)

湯田ダム工事誌

建設省 湯田ダム工事事務所

湯田ダム工事誌
1965

第6編 用地補償

第1章 湯田町の概況と水没地の実態

第1節 湯田町の概況

(1) 沿革

①山の湯や裸の上の天の川

明治初年湯本温泉を訪れた俳人正岡子規の作品である。

湯本温泉の発見は沢内年代記に万治元年（1658）と記され又「内辰4年3月新町家数53軒」（1674）貞亨3年（1686）には左草に14軒の民家があったと記されている。

年代記以前の事は知る資料も少ないが湯本、川尻、白木野、本内、清水野の各地区からは縄紋前期末から晩期（5000～2000年前）までの間に用いたと思はれる土器、石器の破片が発見されている。

又東京清洲が平泉に金色堂を建立した頃（1124年）安久登沢、大荒沢、卯根倉の各金山が開墾されたと伝えられこの地方の金が金色堂に使はれているかも知れない。

こうして次第に発達したこの地方は長らく南部藩の治政下であり沢内通り代官所の支配を受けたがそのため文化の流入も多くは盛岡から沢内を過って入ったようである。

一方越中畑の関所のきびしい監視の目をくぐって秋田との経済的交流も多く現在は益々さかんである。

明治5年戸長がおかれ、11年西和賀郡役所が設置され、15年平和街道（秋田県平鹿郡と岩手県和賀郡を結ぶ）が開通するや荷役、人馬の往来がはげしく産業も又活発化した。

明治40年鷲合森鉱山が精錬所を建設し、大正2年大荒沢鉱山が、そして大正13年横黒線が開通し、翌14年上畑鉱山が浮遊選鉱設備を作り、年間2,400トンの産銅量を上げるに至り鉱業の基礎が確立した。

昭和25年建設省は和賀川をせきとめてダムを建設すると発表、28年工事事務所が設置され以来10年村はダムに閉塞された。

昭和39年湯田村は町制を施行湯田町（まち）となった。

同年11月湯田ダムは竣工し新しく出現した貯水池は錦秋湖と命名された。

(2) 地 勢

湯田町は奥羽山脈の中腹、北上市と秋田県横手市を結ぶ横黒線のはほぼ中間に位置し沢内盆地の南半分を占めている。

6-1

第6編 用地補償

第1章 湯田町の概況と水没地の実態	6-1	第3節 水没地の特殊性	6-11
第1節 湯田町の概況	6-1	第4節 土地収用法による事業認定	6-17
第2節 水没地の概況	6-9		
第2章 河川法土地収用法等の適用	6-12		
第1節 河川法の適用、適用	6-12	第3節 鉱区禁止地域の指定	6-14
第2節 河川予定地制限令の適用	6-14	第4節 土地収用法による事業認定	6-17
第3章 一般補償	6-22		
第1節 交渉の経過	6-22	第2節 湯田ダム水没補償協定	6-77
第4章 公共補償	6-87		
第1節 公共補償	6-87	第3節 その他の公共施設に対する補償	6-108
第2節 湯田町の公共施設に対する補償	6-95		
第5章 集団移転地	6-110		
第1節 集団移転地	6-110	第2節 簡易上水道	6-127
第6章 移転対策と移転者のその後	6-131		
第1節 移転対策	6-131	第2節 移転者のその後	6-133
第7章 鉱山補償	6-136		
第1節 湯田ダム建設に伴う鉱業権補償及び遺補償について	6-136	第7節 株式会社藤原鉱業	6-218
第2節 和賀仙人鉱山株式会社	6-139	第8節 山本龜代松	6-227
第3節 東北電気製鉄株式会社	6-154	第9節 大日本鉱業株式会社	6-239
第4節 風間忠行	6-157	第10節 三菱鉱業株式会社	6-246
第5節 代表者白橋電夫	6-162	第11節 高橋光悦	6-247
第6節 卯張貴鉱業株式会社	6-168	第12節 田中鉱業株式会社	6-251
第8章 特殊補償	6-297		
第1節 発電所補償	6-297	第4節 水利権補償	6-318
第2節 通信線移設補償	6-306	第5節 上田野地区の補償	6-322
第3節 送配電線移設補償	6-312		
第9章 国有林の所管換	6-334		
第1節 国有林の所管換	6-334		
第10章 各種集計表	6-335		
第1節 各種集計表	6-335	第2節 参考文献	6-375

第6編 用地補償

【御所ダム】

着手：昭和44年

竣工：昭和56年

目的：FNIP
(洪水、工業用水、発電)

型式：GF
(重力式コンクリート
・ロックフィル複合ダム)



【胆沢ダム】 ※新石淵ダム

着手:昭和63年 竣工:平成25年

胆沢ダム全景(国内最大級のロックフィルダム)

目的:FNAWP(洪水、かんがい、上水道、発電)

型式:R((中央コア型)ロックフィルダム)

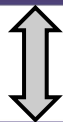


北上川五大ダムの特徴

北上川上流総合開発ダム群 石淵ダム (現:胆沢ダム)



2021年「選奨土木遺産」認定



北上川上流総合開発ダム群 石淵ダム (現:胆沢ダム)



2021年「選奨土木遺産」認定

【特 徴】

■ 終戦直後のセメント不足等
⇒ 重力式コンクリートダムから、
我が国初のロックフィルダム
(表面遮水鉄筋コンクリート)
に計画変更

■ 戦後の食料不足対策として、
農地開発が急務
下流域の胆沢扇状地への農業
用水を確保(かんがい)
⇒ 一時、工事を中止していた
田瀬ダム再開前に、工事着手

ダムの機能を強化して継承

■石淵ダムの再開発

○昭和48年、治水の安全度を高めるため百年に一度の洪水を対象とした『北上川水系工事实施基本計画』に改められたことにより、石淵ダムの洪水調節機能の強化が必要となりました

○また、地域から繰り返し強い要望のあったかんがい用水のさらなる確保が求められました

■胆沢ダム(新石淵ダム)の建設

○これまでの11倍もの容量が必要となるため、石淵ダム下流約1.8kmに新たなダムを建設し、国内最大級のロックフィルダム「胆沢ダム」が平成25年に完成

○胆沢ダムへの使命と役割を引継いだ石淵ダムは、胆沢ダムの湖底へと没したが、胆沢ダムへ流入する土砂をくい止める貯砂ダムとして新たな役割を担い現在も湖底で胆沢ダムを支え続けています



胆沢ダム(奥)と渾水で姿を現した旧石淵ダム

普段、目にすることができない石淵ダムだが、渾水などによって胆沢ダムの貯水位が低下したときにだけ、その勇姿を現す。

北上川上流総合開発ダム群 田瀬ダム



2021年「選奨土木遺産」認定



北上川上流総合開発ダム群 田瀬ダム



2021年「選奨土木遺産」認定

【特徴】

■当初計画（昭和16年）

⇒ クレストゲートのみをダム天端に設置する計画

■北上川改修計画の改定（昭和24年）

⇒ ダムの洪水調整機能アップ、かんがいによる農地拡大によりダムの貯水容量を増加し活用水量アップ

⇒ 高圧スライドゲート増設（国内初）

日本のダム機能が飛躍的に進歩

国内初の高圧スライドゲート



湯田ダムの特徴

きた かみ がわ じょうりゅう そう ごう かい はつ ぐん ゆ だ
北上川上流総合開発ダム群_湯田ダム



2021年「選奨土木遺産」認定



きた かみ がわ じょうりゅう そう ごう かい はつ ぐん ゆ だ
北上川上流総合開発ダム群_湯田ダム



2021年「選奨土木遺産」認定

【特 徴】

■ クレストゲートから落下する放流水の減勢方式(フリップバケット)

⇒ 堤体途中でジャンプ台のように跳ね上げ、大気との摩擦で減勢

※その時の飛沫が”ダム汁”と称してダムマニアに人気

■ 日本初の圧着式ラジアルゲート採用

⇒ 洪水調整機能をもつため

ダム深部へゲート設置、高水圧でも半開放流操作可能

■ 平成14年10月、貯砂ダム完成

⇒ 令和2年7月22日、錦秋湖大滝ライトアップが日本夜景遺産に認定(西和賀町の観光資源)

湯田ダムの歴史的な意義

フリップバスケットによる減勢方式



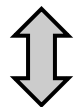


四十四田ダムの特徴

北上川上流総合開発ダム群 四十四田ダム



2021年「選奨土木遺産」認定



北上川上流総合開発ダム群 四十四田ダム



2021年「選奨土木遺産」認定

【特徴】

■旧松尾鉱山(東洋一の硫黄鉱山と呼ばれていた)からの強酸性の廃坑水を中和処理した水で赤褐色に濁っていた(昭和47年まで操業)



S45撮影
ダム上流部
船田橋の状況

S44撮影
ダム完成後の状況



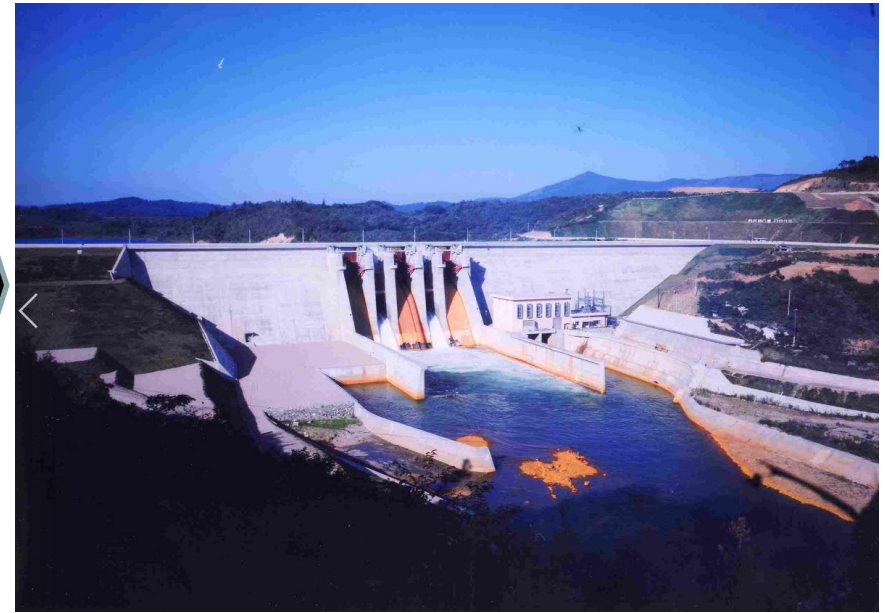
■ダムの完成後湖水は青く澄み徐々に戻ってきたが、長い期間水質は酸性、中和処理施設稼働後徐々に改善

濁り水が一夜にして青く澄んだ水に変身

ダム湛水前(建設中)の状況



ダム湛水開始後の状況



四十四田ダム建設当時の北上川は、上流の旧松尾鉱山から流れ出る強酸性の赤褐色の濁った水のため、魚の住めない「死の川」となっていました。

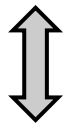
しかし、昭和42年10月にダム完成に向けた試験湛水が始まると、赤褐色だった水色は一晩にして青く澄んだ水に変わりました。

その様子を見た人々からは、驚きと感動で体が震えたとの声も聞かれました。

きた かみ がわ じょうりゅう そう ごう かい はつ ぐん ご しょ
北上川上流総合開発ダム群 御所ダム



2021年「選奨土木遺産」認定



きた かみ がわ じょうりゅう そう ごう かい はつ ぐん ご しょ
北上川上流総合開発ダム群 御所ダム



2021年「選奨土木遺産」認定

【特 徴】

- ダム完成後、岩手県による環境保全型レクリエーション拠点づくりの「御所湖広域公園事業」が発足
⇒ 同事業と一体の「ダム湖活用環境整備事業（御所ダムレイクパーク事業）」を実施
盛岡市繋地区と雫石町天沼地区に湖畔公園を整備
- 平成12年度の「河川水辺の国勢調査（ダム湖）」
⇒ ダム湖利用者数は89万2000人
全国第一位を記録

北上川五大ダム_選奨土木遺産認定

- 選奨(せんしょう)土木遺産とは、土木遺産の顕彰(けんしょう)を通じて歴史的土木構造物の保存に資することを目的として、平成12年に認定制度が設立、東北地方の選奨土木遺産は36件、岩手県内では4件が認定。(R4時点)
- 北上川流域の治水を最大の目的にしながら、発電・かんがい用水・上水道用水・工業用水などの機能を併せた多目的ダム群として、北上川上流域の地域経済の発展に寄与した貴重な土木遺産として認定。
- **土木遺産名 ⇒ 「北上川上流総合開発ダム群」 ※ダム群として初！岩手県ダムとして初の認定！！**

認定書授与式

【日時】令和3年11月26日(金)

【場所】マリオス



田瀬ダム



御所ダム



石淵ダム



四十四田ダム



湯田ダム



記念撮影

(ダム所在地市町長、利水者、ダム管理者)

北上川五大ダムの役割

五大ダムの役割(治水:洪水調節)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

(⑪都市)

(⑬気候変動)

11 住み続けられる
まちづくりを

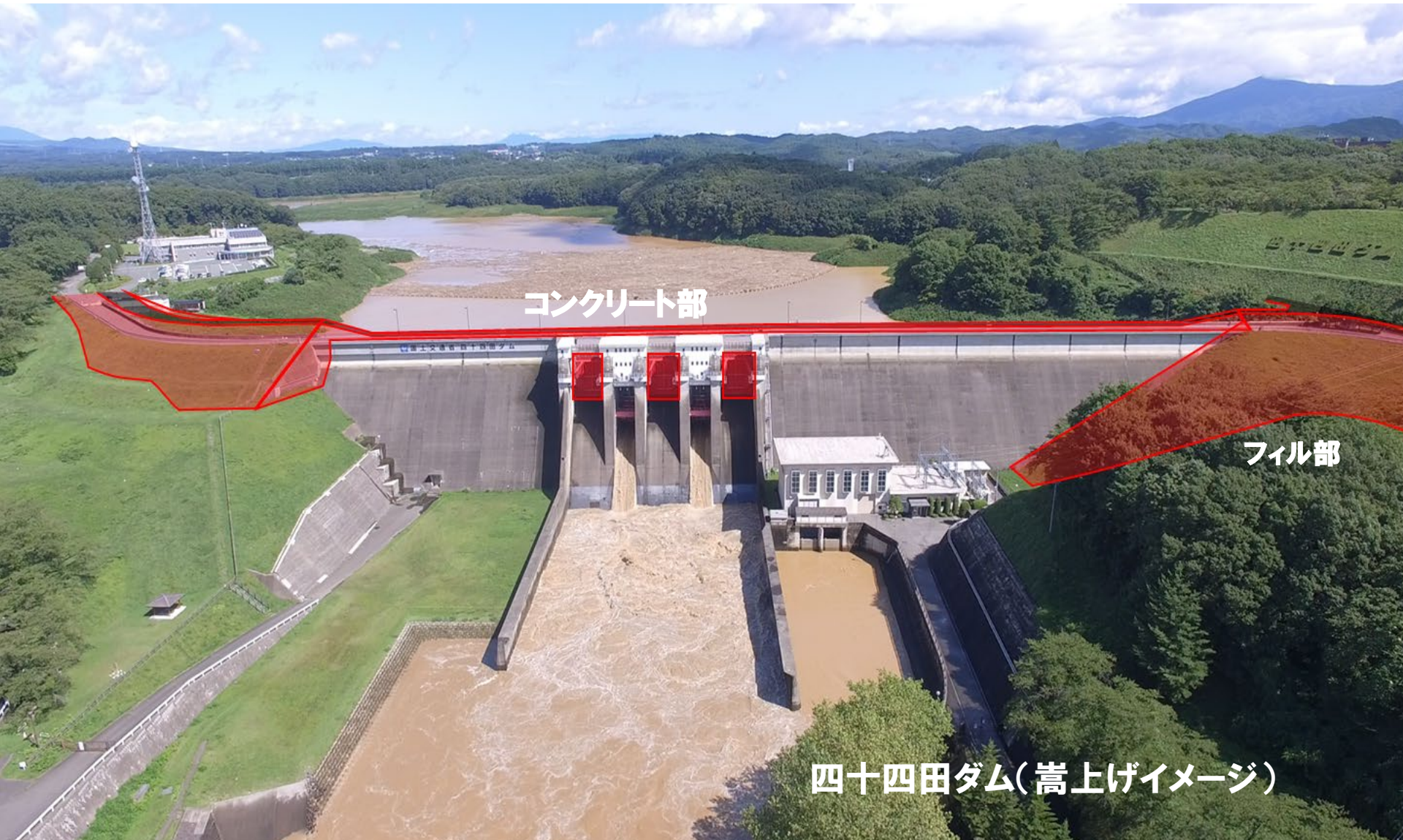


13 気候変動に
具体的な対策を



五大ダムの役割(治水:ダム再生)

気候変動により頻発する水害への対策 ～北上川上流ダム再生事業～



コンクリート部

フィル部

四十四田ダム(嵩上げイメージ)

五大ダムの役割(利水:かんがい)

円筒分水工(胆沢平野土地改良区)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
(2) 飢餓

2 飢餓を
ゼロに





五大ダムの役割(利水:発電)

四十四田発電所(岩手県)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

(⑦エネルギー)

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



五大ダムの役割(利水:上水道用水)

たんこう浄水場(奥州金ヶ崎行政事務組合)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

(⑥水・衛生)

6 安全な水とトイレ
を世界中に



五大ダムの役割(利水:工業用水)

北上工業団地(北上市)

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



北上川五大ダム地域振興の取組

ダムと地域との連携①

■ダム湖の賑わい(ダム湖周辺を活用した地域振興)①



ダムと地域との連携②

■ダム湖の賑わい(ダム湖周辺を活用した地域振興)②



ダム本体を観光資源として活用

■湯田ダム

全国的にも珍しい重力式アーチ



■胆沢ダム

国内最大級のロックフィル



■田瀬ダム

国直轄第1号の建設開始FAP



ダム堤体を活用した登山(胆沢ダムの事例)

胆沢ダムフェス2023 in 夏
森と湖に親しむ旬間行事

参加費無料

別紙-1

胆沢ダム堤体登山体験会

森と湖に親しむ旬間とは・・・
森林やダムの自然豊かな空間や景観についてもっと知ってもらうために、毎年7月下旬を「森と湖に親しむ旬間」として様々な行事を行っています。

開催日時：2023年 8月 3日(木)～4日(金) 〈雨天中止〉

【1回目】 9時00分～(10名限定)
【2回目】 9時30分～(10名限定)
【3回目】 10時00分～(10名限定)
【4回目】 10時30分～(10名限定)

・各回先着10名限定とし、定員に達次第、受付終了します。
・申し込み方法など詳細は、裏面の募集要項をご覧ください。
・対象年齢：小学四年生以上(小学生は保護者同伴)
・※雨で堤体が濡れて滑りやすくなった時、地震があった時などは、中止することがあります。
・あらかじめご了承ください。

日本最大級の大きさを超える
ロックフィルダム「胆沢ダム」の
堤体を登ってみませんか？

ゴール★
胆沢ダム
スタート▶

集合場所
(馬場広場 駐車場)

体力に自信のある方を対象
に募集します。



ロックフィルダム登山認定証

堤高127mの胆沢ダム堤体を天端まで登ったことを認定いたします。

令和5年8月3日～4日
胆沢ダムフェス2023in夏



ダム見学(御所ダムの事例)



ダム管理施設を観光資源として活用(湯田ダム)



湯田貯砂ダム(錦秋湖大滝)



貯砂ダム管理用通廊

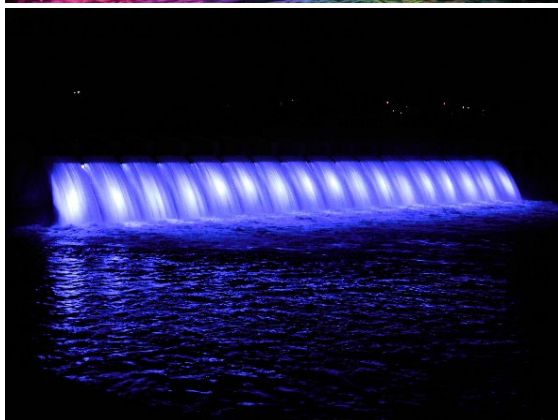


ライトアップフェス

錦秋湖大滝ライトアップ「日本夜景遺産」認定

- ◆【錦秋湖大滝ライトアップ】が、日本を代表すべき魅力的な夜景(夜景観光資源)として、第16回【日本夜景遺産(ライトアップ夜景遺産) 2020(令和2年)年7月】に選出！
- ◆受賞者は「湯田ダムビジョン推進協議会会長 西和賀町長」！

錦秋湖大滝 ライトアップ



A NIGHT VIEW HERITAGE OF JAPAN
日本夜景遺産



西和賀町マスコットキャラクター
カタクリンコちゃん

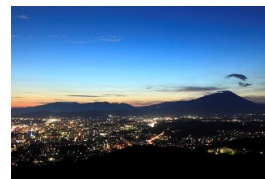
日本夜景遺産とは

(一社)夜景観光コンベンション・ビューローが、日本各地における後世に残すべき「夜景」の再発見&発掘し認定。“観光資源としての夜景”の価値の確立を目指す活動の一つ。

参考：東北での受賞例



青森県
青森ねぶた祭



岩手県
岩山公園



宮城県
SENDAI光のページェント



秋田県
秋田竿灯まつり

ダム湖をイベント会場として活用

第41回 盛岡つなぎ温泉

御所湖 まつり

＼ご注意下さい／
各施設駐車場と会場間のシャトルバス運行は行いません。
徒歩での移動となりますので予めご了承ください。

19:15～20:15
 つなぎ大橋は車両・歩行者とも
 全面通行禁止となります。

2023.7.30

イベント

16:00～
19:45～

花火打上

ステージイベント

<p>16:00～ つなぎ伝統さんま祭り</p> <p>16:30～ 宇治上川川くぐり祭り</p> <p>16:40～ 門きんさ祭り保存会</p> <p>17:10～ オープニングセレモニー</p>	<p>17:45～ 山形さんま祭り保存会</p> <p>18:10～ 盛岡さんま祭り清流</p> <p>18:40～ 都南太鼓</p> <p>19:15～ 蟹大音楽</p>
---	--

会場：御所湖南岸（つなぎ温泉側）屋外ステージ

※雨天・荒天・中止またはイベントプログラムを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

写真提供

写真提供

写真提供

写真提供

主催

御所湖まつり実行委員会、つなぎ温泉観光協会

[制作協力] 実行委員会事務局 TEL:019-689-2109

後援

南房総市、〔公財〕館境観光コンベンション協会、館境商工会議所、若手匠人塾、愛国少年少女、
 [制作協力] 館境観光協会事務局、〔公財〕若狭町観光協会、〔公財〕若狭町観光協会、〔公財〕若狭町観光協会、〔公財〕若狭町観光協会、
 館上支店 茨城県庁警務課館上川分署総合防災管理課、〔社〕若狭市観光協会、〔社〕若狭市観光協会、〔社〕若狭市観光協会

[開演時間] 「湖上フェスティバル（カメラ・ポート撮影体験）」9:00～15:00（休：館上地区公民館観覧） 問合せ：〔公財〕若狭市観光協会事務局 TEL:019-641-1129

第34回
田瀬湖
湖 水まつり

2023
7/29^土・30^日

主催/田瀬湖湖水まつり実行委員会
協賛/佐賀市・国土交通省北九州地方総合振興局
問い合わせ/佐賀市農林総合窓口・地域振興課 TEL.0195-41-5512



第43回

錦秋湖

湖水まつり

令和5年
5.27 土

会場 川尻錦秋湖湖畔
時間 午後7時45分より打上

北青島 美奈子

1日:7月29日(土) 2日:7月30日(日)

ウォータースポーツ無料体験
※事前申込不要

カヌー

SUP

バナナボート

巨ボートレース
参加チーム大募集!

本選、予選、準決勝の
仲間争いを果敢と参
加しよう!

- ・募集チーム数:10チーム(先着順)
- ・参加資格:1チーム10人
(小・中学生は保護者同伴)
- ・参加費:1チーム10,000円:1人1,000円
- ・申込方法:所定の参加申込書に必要事項を記入の上、FAX・郵送または花巻市役所スポーツ振興課までお申し込みください。
- ・申込締切:令和5年7月21日(金)必着



北上川五大ダムのダムカレー(食を通じて)

御所ダムの「ダムカレー」盛岡手づくり村にて提供！【湖水まつり限定】

盛岡手づくり村オリジナルのアロニアカレーで御所湖を表現

アロニアゼリーを盛岡手づくり村にみたくしました



ゴツゴツしたロックフィルを雑穀米で表現



アロニア
(別名: もりおかベリー)

栄養成分(1食当たり)

エネルギー: **約480kcal**

※雑穀米(200g)、アロニアカレー(180g)
アロニアゼリー(1個)の合計値



湯田ダムカレー



胆沢ダムカレー



岩手県立博物館(四十四田ダム近傍)
喫茶ひだまり(期間限定)



オリジナルダムカレー

提供店舗情報

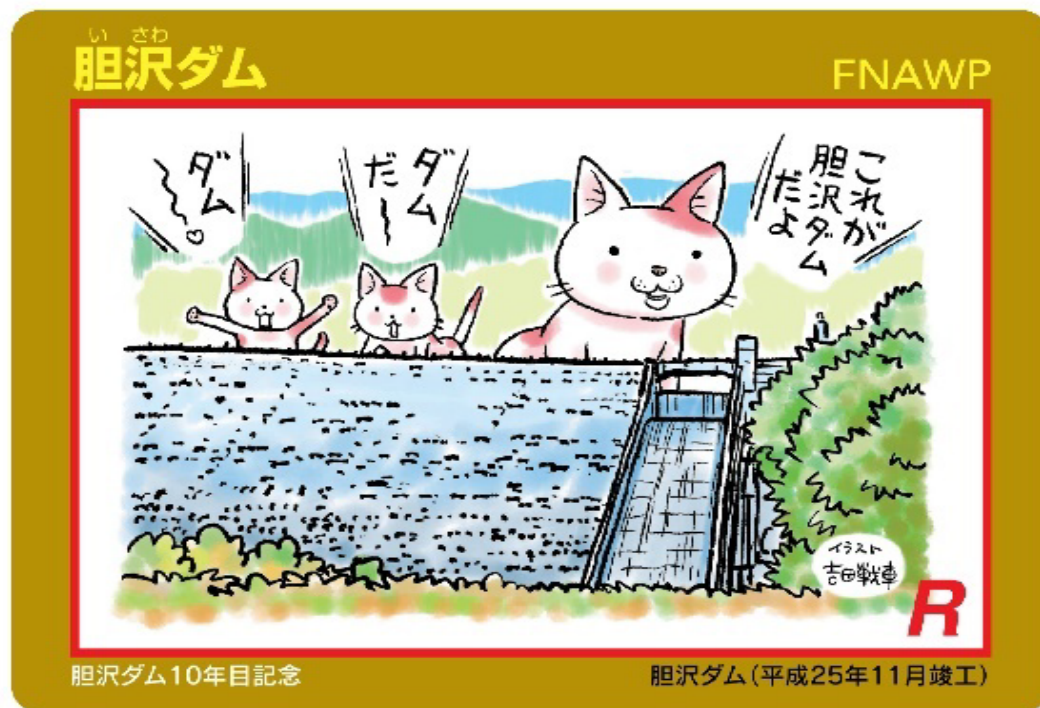
ダムカレー名	提供店舗	店舗住所	電話番号
御所ダムヘルシー・ダムカレー	盛岡手づくり村 喫茶「マルシェ」 営業時間 11時～15時(ラストオーダー 14時30分)	盛岡市繁字尾入野64-102	019-689-2201
湯田ダムカレー	道の駅「錦秋湖」 レストラン錦秋湖 営業時間 11時～16時	和賀郡西和賀町杉名畑44-264	0197-84-2990
胆沢ダムカレー	焼石クアパークひめかゆ ひめかゆ食堂 営業時間 11時30分～14時30分	奥州市胆沢若柳天沢52-7	0197-49-2006

※一部の都道府県や発電事業者の管理するダムでも作成。



ダムカード(胆沢ダム竣工10年記念カード)

- 令和5年11月16日で、胆沢ダムが竣工から10年を迎えた。
- これを記念して、「**記念カード**」を**期間・枚数限定で無料配布**。
- 郷土出身で奥州大使に任命されている漫画家の「**吉田戦車**」氏に**デザイン**いただいております、この**カードの提示により、連携店舗においてサービス提供**が受けられる取り組みをあわせて実施。



【カード配付期間】 令和5年11月16日～令和6年3月31日
※無くなり次第、終了。

【サービス提供期間】 令和5年11月16日～令和5年12月28日

- ・10店舗が参加。
- ・奥州市、奥州市観光物産協会胆沢支所と連携し、胆沢ダム及びダム下流域の地域活性化を目的として試行。

10TH ANNIVERSARY.

Since 2013
Isawa



胆沢ダム
(岩手県奥州市)



ラフティング
奥州いさわカヌー競技場
(胆沢ダム直下)



胆沢ダムカレー
焼石岳温泉
(焼石クアパークひめかゆ提供)



胆沢川
サイコー!

こだわり情報

奥州市出身の漫画家『吉田戦車』氏がこよなく愛するダム。
胆沢ダム周辺はカヌーやラフティング・SUPなどアクティビティも盛んな地域です。

○岩手県立博物館と連携、テーマ展開催

【日時】 令和5年6月10日(土)～8月20日(日)

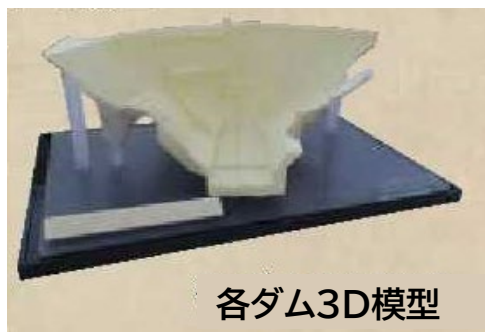
【会場】 岩手県立博物館 特別展示室ほか

【主催】 ・岩手県立博物館
・公益財団法人岩手県文化振興事業団
・国土交通省北上川ダム統合管理事務所

【内容】 ・5大ダムの成り立ちと役割をパネル解説
・建設時の図面や記録写真などの遺物や建設時に発見された出土品などを展示
・岩手県立博物館との各種コラボイベント



展示風景



各ダム3D模型



田瀬ダムジオラマ模型



日曜講座



喫茶ひだまり(1日10食)

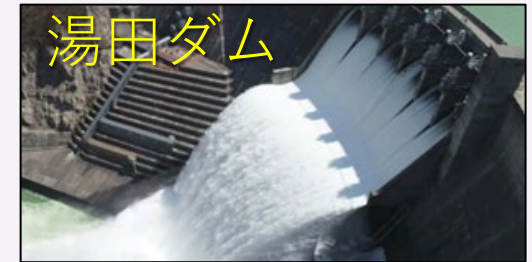
オリジナルダムカレー

○期間中、1万人を超える方が来館 62

ダムのオープン化(胆沢ダム湖周辺)



西和賀町かわまちづくり～湯田ダムと周辺の資源～





雨そな100年トーキングイベント(防災意識の再認識)

- 『雨そな』100年トーキングは、県都盛岡市の安定したまちの発展に寄与してきた治水計画のこれまでを振り返るとともに、近年の気候変動下における気象の動向、これからの盛岡市の展望、未来について、水害への備えと合わせて皆さんと一緒に考えることを目的に、タレント(MC)や大隅気象予報士(講師)を交えたトーキング形式で開催した。
 - 来場者数120名、北上川ダム統合管理事務所公式YouTubeによるWEB同時配信の再生回数340回と、より多くの方に雨への備えについて楽しく理解を深める機会となり、来場者からも高評価を得た。(アンケート結果参照)
- (参考: 当日の取材_新聞1社(建設新聞)、開催告知掲載_新聞1社(岩手日報) 延べ2社の掲載)

『雨そな』100年トーキングの概要

- 【日時】令和4年11月13日(日)14:00~16:00
- 【場所】岩手大学復興祈念銀河ホール
- 【内容】映像紹介①・②、大隅気象予報士講演、スピーカー5名によるトーク
- 【主催】『社と水の都・もりおか』
雨そな100年トーキング実行委員会



MCと講師によるトーキング



『雨そな』会場の状況

『社と水の都・もりおか』 100年
雨そな100年
トーキング
11月13日(日) 14:00~16:00
岩手大学「復興祈念銀河ホール」
入場無料
映像紹介①・②、大隅気象予報士講演、スピーカー5名によるトーク
雨に備え、これまでに100年を振り返ろう!



講師 気象予報士
大隅智子



スピーカー①
吉田尚邦さん



スピーカー②
津嶋明香さん



スピーカー③
小室祐人さん



スピーカー④
澤井佳恋さん



スピーカー⑤
畑山作栄さん

- 【未来に向けた雨への備え、
これからの盛岡への期待(トーキングテーマ)】
- ・日本一安全・安心なまちづくりを目指していきたい。
防災マップをしっかりと確認していただきたい。
(盛岡市危機管理統括監 吉田尚邦)
 - ・平成25年8月豪雨について体験談を語り、
日頃から防災意識を高めて欲しい。
(鹿妻穴堰土地改良区 主査 津嶋明香)
 - ・川に親しみ、水害への意識付けにつなげたい。
川を軸に盛岡市の盛り上げに期待したい。
(岩手大学理工学部システム創成工学科4年生 小室祐人)
 - ・水と親しみながらも、正しく恐れることが大切。
心身の余裕をお裾分けできる関係になりたい。
(盛岡中央高等学校附属中学校3年生 澤井佳恋)
 - ・流域全体で洪水を防ぐ「流域治水」は、行政と
地域の皆さんで対応する「協働」が大きなテーマ。
(北上川ダム統合管理事務所 所長 畑山作栄)

ダムと地域との連携③

■水辺の賑わい(水辺を活用した地域振興)①

【2022.5.14 舟運 川開き】



舟運 川開き

2022 5月14日 (土) 10:00
乗船時間 11:00 ~ 最終出発時刻 16:00

もりおか丸運航開始

招待者の方は受付においてください。

乗船の方へもれなく特典

鉾屋町野郎
希望者に 火の見やぐら見学 (小学生以上)
山車制作過程見学
13:00~15:00

おもてなし休憩処
おもてなし・昔のおもちゃ・商標展示・布そり実演販売・
野点抹茶お餅の買い・他無料特典付き
11:00~16:00

雲馬亭
飲の食 (事前予約必須)

YU-YU777
乗馬体験
11:00 ~ 500円

舟っこ運航 もりおか丸
11:00 ~

舟運川開き当日 **災害時使用協定締結式** 盛岡市 舟っこの会

水害発生時に舟っこの会の持ち船を被災者の救助舟として活用する協定を結びます。

もりおか港発 → 夕顔瀬 → 開運橋 → 不來方橋 → 三川合流点 → 明治橋 → 新山河岸

主催 盛岡地区かわまちづくり (舟運) 実行委員会

構成団体 国土交通省 岩手河川国道事務所・北上川ダム統管理事務所、盛岡市、北上川に舟っこを運航する盛岡の会

北上川に舟っこを運航する盛岡の会
材木町商店街振興組合・盛岡駅前東口振興会・盛岡駅前商店街振興組合・青町商店街振興組合・南大通三丁目内会・浮島の白鳥を守る会
盛岡南つて道し振興会・盛岡まち並み隊・もりおか八幡界隈まちづくりの会、事務局 TEL 019-601-7244 FAX 019-601-7245

この舟運川開きは公益財団法人 河川財団の助成を受けてます

河川基金

ダムと地域との連携④

■水辺の賑わい(水辺を活用した地域振興)②

【2023.6.17 北上川フェスタ in MORIOKA】



第6回北上川フェスタ IN MORIOKA

令和5年6月 17日 (土) 10:00~

もりおか港 ~ 新山河岸

もりおか丸乗船の予約は
HP: <https://www.kitakamigawa-fune.net> TEL: 019-601-7244

<h4>もりおか丸運航</h4> <p>乗船協力金 1,500円 (中学生以下 750円)</p> <p>11:00 ~ 16:00 (最終搭乗時刻)</p>	<h4>材木町渡し舟</h4> <p>大人 100円 子供 50円</p> <p>材木町裏北上川 11:00 ~ 15:00</p>
---	--

<h4>町家地区</h4> <p>もりおか町家物語館 三喜亭 母ちゃん食堂</p> <p>「三喜亭でふるさと酒造販売」 「酒蔵あさ開では試飲も出来ます」</p> <p>6/17(土) 10:30~16:30 もりおか町家物語館 周辺のお楽しみ</p> <p>無料 下町史料館御蔵 10:00~16:00</p>	<h4>もりおか港 乗馬体験</h4> <p>1,000円 11:00~15:00</p> <h4>もりおか港 ゴムボート体験学習周遊</h4> <p>無料 11:00~15:00</p>
---	--

無料

バスセンター ~ 町家物語館 ~ 盛岡駅 ~ 八幡宮 ~ バスセンター

運行経路 11:00~17:15

河内地区 八幡町 蛇屋町

ボンネットバス運行

花火

大沢川原北上川公園
川守稲荷神社
荒神社社例大祭
16日(金)・17日(土) 20:30~

主催 盛岡地区かわまちづくり(舟運)実行委員会

構成団体 国土交通省 岩手河川国道事務所・北上川ダム統合管理事務所、盛岡市、北上川に舟こぎを運航する盛岡の会

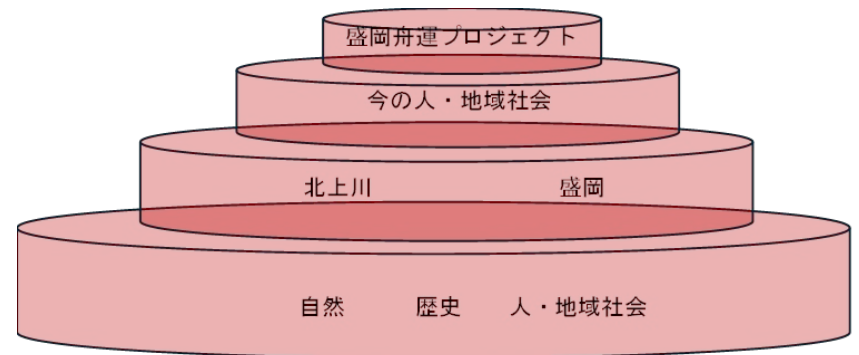
この舟運イベントは公益財団法人 河川財団の助成を受けてます

事務局 電話 019-601-7244

河川基金

北上川 もりおか舟運プロジェクト

自然と歴史を舞台にした
いわてのまちづくり





田瀬ダム



胆沢ダム（再開発）

御所ダム



石淵ダム



四十四田ダム



湯田ダム

ご清聴ありがとうございました